

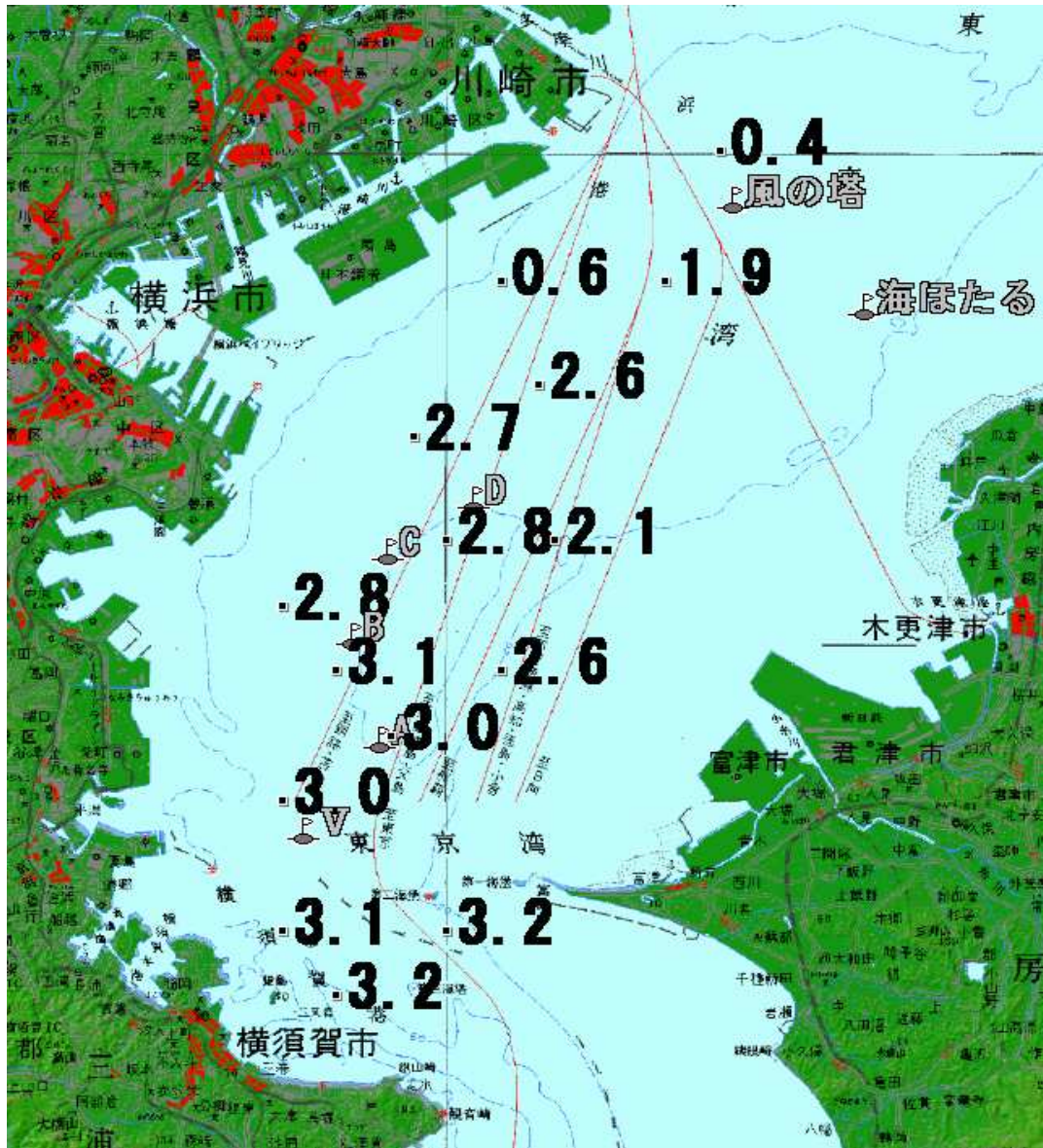
北部海域で溶存酸素量が低めです。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2007/08/20

漁業調査船うしおにより調査を実施しました。

- 水色は風の塔付近では茶色がかっていますが、概して悪くありません。
- 水温は、表層で 27~30℃台、底層では 17~21℃台で、7~11℃の差があります。
- 中の瀬の北まで底層に外洋からの高塩分水が浸入しています。
- 貧酸素水塊 (≦2.5ml/l) は東扇島沖まで後退しました。風の塔の北では酸素量が極めて低くなっています。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

表層と底層の水温差が拡大しています。
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。